

平成27年度 経済産業省による火薬類保安技術実験について

経済産業省による「火薬類保安技術実験」が矢臼別演習場で行われますのでお知らせします。

1 火薬類保安技術実験の目的

火薬類保安技術実験は、火薬類による災害を防止し公共の安全を守ることを目的とした火薬類取締法を、適切、かつ確実に施行するため、火薬類の製造、貯蔵、消費等に係る保安技術基準を策定するために行っている。

このため、昭和36年以来、民間の事業所や試験研究機関では実施できない爆発実験を陸上自衛隊の協力を得て行っており、この実験で得られた科学的データは、火薬類取締法の技術基準の見直しに反映されるとともに、工室及び火薬庫設置の際の特則承認等の根拠データ、火薬学の研究上の資料及び事業者における保安指針などに広く活用されている。

2 実施期間 平成27年9月6日（日）～9月19日（土）

3 実験場所 矢臼別演習場爆破訓練場

4 実験概要

（1） 損壊土堤に関する実験（4ショット）

シミュレーションにより震度7において両側の勾配が45度の土堤（以下「基準土堤」という。）及び内側の勾配が90度の土堤（以下「片側垂直土堤」という。）が受ける損傷をそれぞれ推定し、その結果を模擬した土堤（以下「損壊土堤」という。）の性能を評価するため、1/10スケール程度の爆薬を使用した爆発実験を行い、飛散物、爆風圧、地盤振動等の計測を行う。なお、火薬庫由来の飛散物に対する損壊土堤の防護性能を評価するため、火薬庫を模擬したコンクリート壁を設置して爆発実験を行う。

（2） 火薬類の爆発威力に関する実験（4ショット）

貯蔵火薬類の爆発威力を評価するため、TNT（40kg）、含水爆薬（40kg）及びANFO（40kg、160kg）を使用した爆発実験をそれぞれ行い、爆風圧、地盤振動等の計測を行う。

5 スケジュール

9/6 (日) 準備

9/7 (月) 準備

9/8 (火) 準備

9/9 (水) 準備及び実験会議

9/10 (木) 10:00 片側垂直土堤 (1/2擁壁+1/2補強土) EMX 40 kg

14:00 火薬類の爆発威力実験 EMX 40 kg

9/11 (金) 10:00 基準土堤 (損壊土堤) EMX 40 kg

14:00 火薬類の爆発威力実験 TNT 40 kg

9/12 (土) 準備

9/13 (日) 10:00 片面垂直土堤 (1/2擁壁+1/2補強土、損壊土堤) EMX
40 kg

14:00 火薬類の爆発威力実験 ANFO 40kg

9/14 (月) 10:00 基準土堤 EMX 40 kg

14:00 火薬類の爆発威力実験 ANFO 160 kg

9/15 (火) 撤収

9/16 (水) 撤収

9/17 (木) 予備日

9/18 (金) 予備日

9/19 (土) 予備日

・EMX: 含水爆薬

・TNT: トリニトロトルエン

・ANFO: 硝安油剤爆薬

・上記実験は、天候条件に大きく影響されるため、実験の日程、順番又は項目の変更があり得る。

・上記実験は、8時30分から16時30分までとし、この時間帯以外では行わない。

◆この記事の問合せ先は下記まで

公益社団法人全国火薬類保安協会

TEL 03-3553-8762